

[感震ブレーカーの種類]

分電盤タイプ	コンセントタイプ	簡易タイプ
		
<p>センサーが揺れを感知し、ブレーカーを落として電気を遮断</p>	<p>センサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断</p>	<p>重りの落下やバネの作動によりブレーカーを落として、電気を遮断</p>
<p>約5～8万円</p>	<p>約5千円～2万円</p>	<p>約3～4千円</p>
<p>電気工事が必要</p>	<p>電気工事が必要なタイプと、コンセントに差し込むだけのタイプがある</p>	<p>電気工事が不要</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・作動の信頼性が高い ・地震検知後、3分の遮断猶予が設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・作動の信頼性が高い ・コンセントごとに、通電の遮断が可能 ・揺れと同時に電気が遮断 	<ul style="list-style-type: none"> ・安価だが作動の信頼性に劣る ・揺れと同時に家屋内すべての電気が遮断されるので、懐中電灯等の準備が必要